

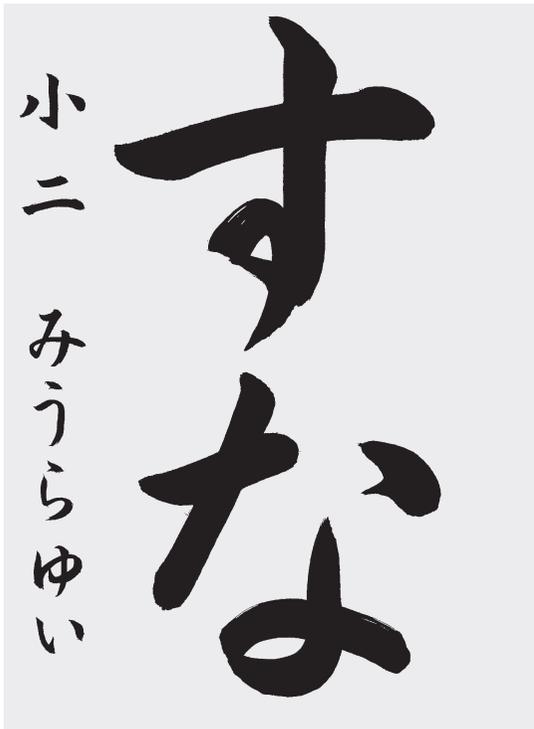
〔4月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月6日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

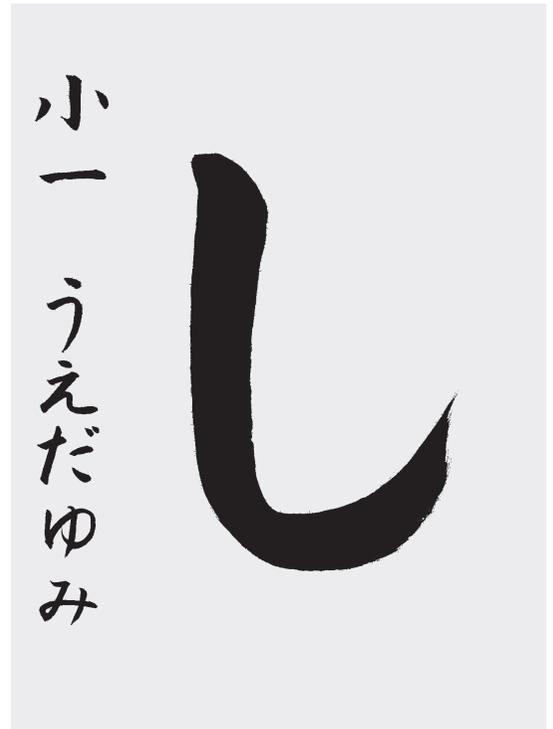
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

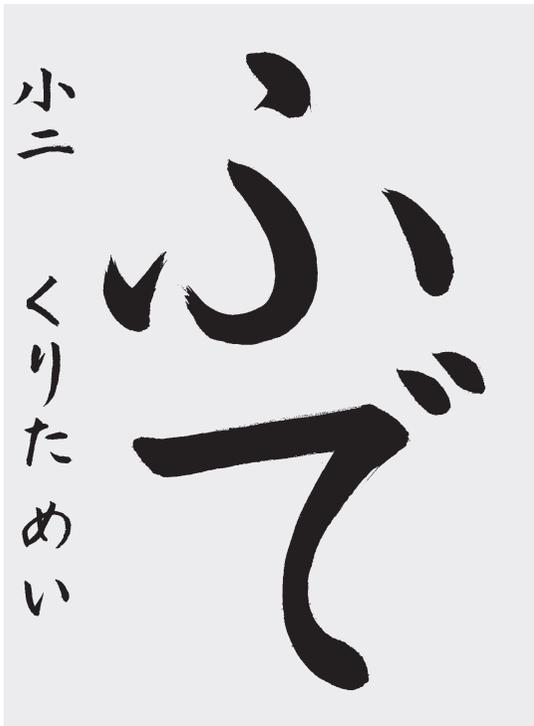
幼・小学1年参考手本



岩垣若翠先生



北村白琉先生



稲垣小燕先生



寺尾京華先生

〔4月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月6日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学4年参考手本



前田 龍雲 先生

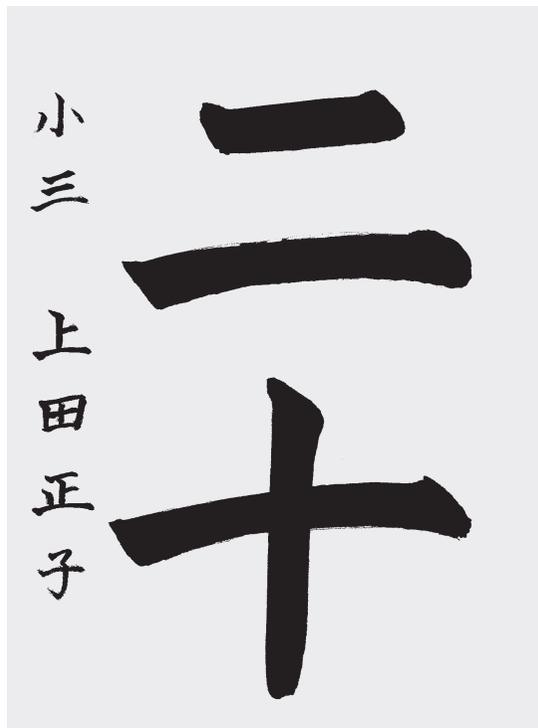
小学3年参考手本



川島 舟錦 先生



広瀬 舟雲 先生



小林 琴水 先生

〔4月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月6日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学6年参考手本



大内 熒軒 先生

小学5年参考手本



名越 蒼竹 先生



辻元 大雲 先生



小竹 石雲 先生

〔4月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月6日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

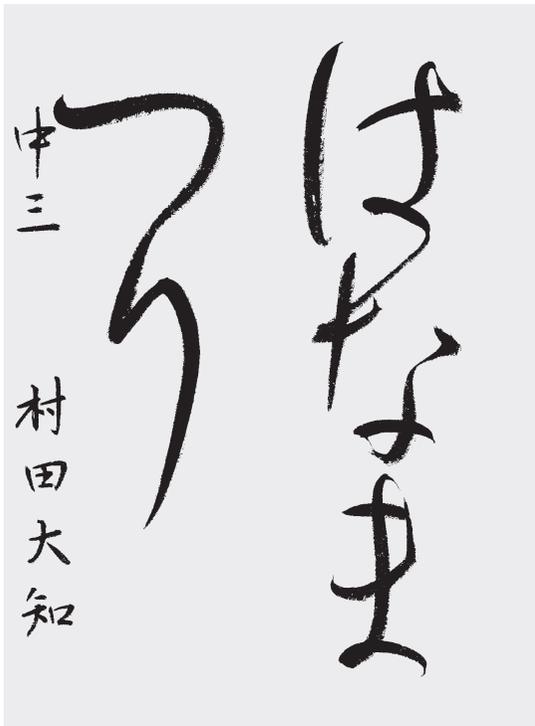
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



大平 邑峰 先生



佐藤 菜扇 先生



下谷 洋子 先生



種谷 萬城 先生

毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

1年

ひろく



《ひげん》

之之く

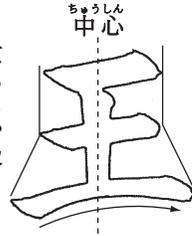
し(ゴ) し(明)



《ひろく》

く(ゴ) く(明)

3年



《ひつじゅん》

一 丁 干 王

王(ゴ) 王(明) 王(教)

4年



※筆順に注意して下さい

《筆順》

一 ナ 左 左 右

左右(教) ノ ナ オ 右 右

5年



わずかに出す

《許容》

木(ゴ) はね

木(明) はね

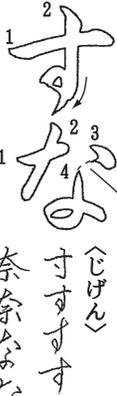
木(教) はね

一 オ オ 木 材 材

水平に

2年

つながる



《ひげん》

す(ゴ) す(明) す(教)

奈 奈 ナ ナ ナ

つながるきもちで

《ひつじゅん》

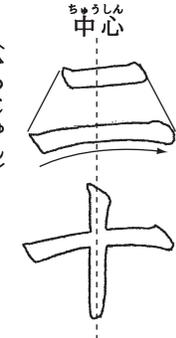
点の位置に注意



《ひげん》

不 不 不 不 天 天 天 天

ふ(ゴ) ふ(明) ふ(教)



《ひつじゅん》

一 一 十

一 十

二十(ゴ) 二十(明) 二十(教)

《許容》

十(止)め



はらう

《字源》

加 加 加 加

計 計 計 計

《筆順》

一 口 甲

甲 足 足



《字源》

加 加 加 加

末 末 末 末

衣 衣 衣 衣

《筆順》

〔4月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月6日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

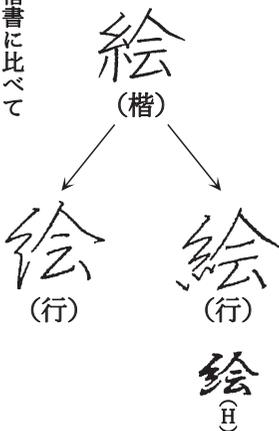
中学生（行書）

中学生（楷書）

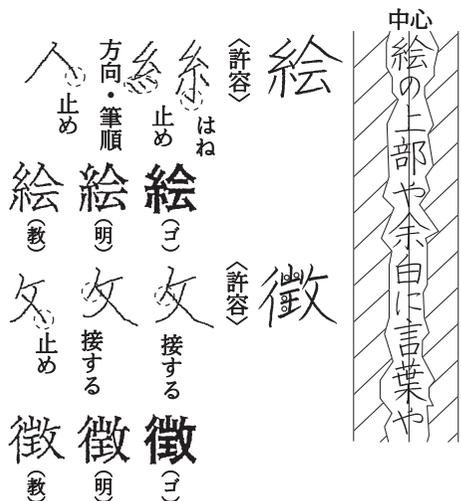
支 部 名	東洋の絵の特徴である。 書き加えたものを画賛という。これは 絵の上部や余白に言葉や文章を
段・級	
学 年	
名 前	
名 前	

支 部 名	東洋の絵の特徴である。 書き加えたものを画賛という。これは 絵の上部や余白に言葉や文章を
段・級	
学 年	
名 前	
名 前	

楷書に比べて
点画の形が変わった
部分を理解する



・行書のワンポイントアドバイス
糸（いとへん）の行書



字の中心がゆがまないように書きましょう。

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第109回 硯の部分の名称について

「陸」という漢字の「訓読み」は？ と尋ねると、「りく」と答える人が多いと思います。ところが「りく」は「音読み」であって、「訓読み」は「おか」なのです。しかし、ややこしいことに現在の小学校では、この訓読みは、はずされ学習しないことになっているのです。なぜでしょう。これは「おか」という読みをここに入れると同音で意味の近い「岡・丘」との違いは？ という混乱を避けるためなのではないかと思われ

れます。「りく」は、「地球の表面で水の覆われていないところ」、「おか」は、「小高くなった土地」のことを指します。陸という漢字の訓読みとして「おか」を入れてしまうと、確かに小学生では少し難しいかもしれませんが。

墨を磨る場所は、墨を貯める場所より、少し高く平らになっています。硯の墨を貯める部分を「海・池・墨池・硯池・硯沼」と呼んでいます。

硯の墨を磨る部分を「おか・墨堂」中には「りく」という人もいます。墨を磨る場所は、今日いろいろなと表記されていますのでこれらを次に記すと、「①岡、②丘、③陸、④墨堂」となりますが、①②③は、すべて「おか」と読むのが正しいのです。「海」の対義語は「陸」ですので、硯の墨を磨るための小高い場所は、漢字で書けば、「陸」であっていますが、読み方としては「おか」でした。この「おか」という読みの方が、

誰でも「おか」と読むことができる漢字の「岡」と「丘」に変わっていったと考えます。さらに、今日では「陸」字は、小学校で学習する読み方は「りく」のみなので、これも加わって、多くの呼び名が登場し、今日に至ったものと考えます。

なぜ呼び名がたくさん存在するのか。どれを用いるのがいいのか。と、不思議に思い、私なりに系統立てて整理してみました。すると面白いことが分かったのです。

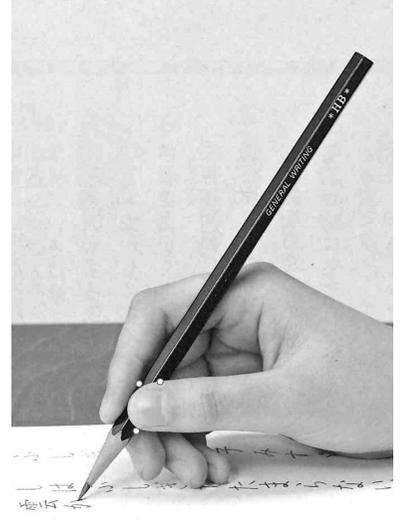
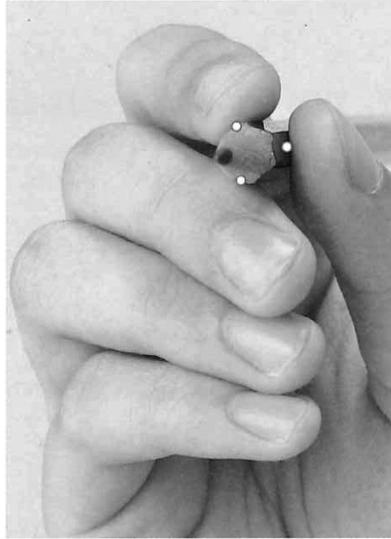
- 墨を貯める部分を書道の専門用語で「墨池」とすると、磨る部分は「墨堂」

- 墨を貯める部分を一般の人にも分かり易い「海」とすると、磨る部分は「陸(おか)」↓「おか」と誰でも読める漢字の「岡・丘」も用いられるようになり、読み方の方で「陸(りく)」も加わった。といえるのではないのでしょうか。

今日では、どれも間違いとはいえませんが、強いて挙げるならば、私は意味的に小高い場所を指す「おか」という平仮名表記か、漢字では「海」の対義語の「陸」がよいのではと考えます。ちなみに、硯の海と陸の間の勾配のある場所を「落潮」といいます。「潮」とは、「海の水」のことであり、磨った墨を潮にたとえるとは、とても雅びですね。

● 指の位置を確かめよう。

● こうひつ
硬筆の持ち方



持つ位置の高さを確かめよう。親指、人さし指、中指の三点でしっかり支える。

えんぴつ 鉛筆 親指、人さし指、中指の三本の指で支える。力を入れすぎない。

< お 知 ら せ >

・新中学1年生の新段・級は、下記の表のとおり決定いたしました。

6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新 段・級	6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新 段・級	6年生の時の 段・級	新中学1年生の 新 段・級
3 級	4 級	初 段 上	優 級 上	特 待 生	二 段
4 級	5 級	初 段	優 級 上	準特待生	初 段 上
5 級	6 級	準 初 段	優 級	五 段 上	初 段
6 級	7 級	秀 級 上	優 級	五 段	初 段
7 級	8 級	秀 級	特 級	四 段 上	準 初 段
8 級	9 級	優 級 上	特 級	四 段	準 初 段
9 級	10 級	優 級	1 級	三 段 上	秀 級 上
10 級	10 級	特 級	1 級	三 段	秀 級 上
		1 級	2 級	二 段 上	秀 級
		2 級	3 級	二 段	秀 級

◎出品に際してのご注意◎

- ・システムの都合上、幼稚園・保育園生全員が新1年生の出品券になっていますので、「昇級試験受験一覧」にて学年の訂正をお願いします。
- ・4月提出の競書は新学年の課題を書いてください。

第77回 全国学生書道展
 〈半紙の部 大賞作品〉



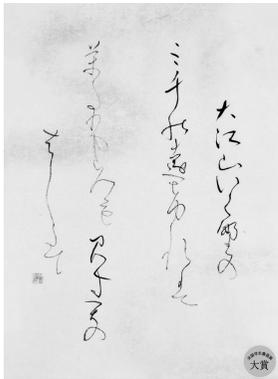
(中) 田村寧彩



(中) 弘瀬彩乃



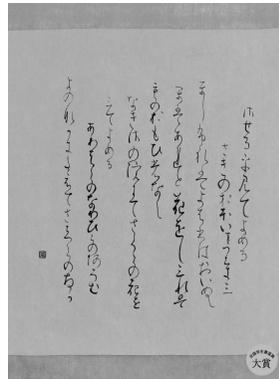
(小) 新田唯



(大) 川野美結



(高) 若本芽依



(高) 権田日向子



(中) 安岡紗那

ごあいさつ

公益財団法人書道芸術院 理事長 下谷 洋子

第77回全国学生展のご入賞の皆さん、おめでとう

ございました。

昨年はいつまでも酷暑が続きましたが、そんな中、全国各地、幼稚園・小学生から大学生まで、たくさんのご応募をいただき深く感謝申し上げます。今回の、出品団体は例年と変わりありませんでしたが、半紙の部の出品が増えました。

書道芸術院は、普段の学生版は基より全国学生展も文部科学省の学習指導要領に準拠しています。高校生以上では古典の臨書から漢字仮名交じり文、仮名と多様な作品に挑戦することも可能です。

今回、残念ながら入賞を逃した方々も、書道の世界の幅の広さを知り、AIにはない人の心の通った表現の豊かさを味わっていただきたいと思えます。合わせて第79回書道芸術院展、併催の指導者作品展展示もご覧いただき、一歩進んだ書の表現の違いと魅力を感じる機会として下さい。

ご指導の先生方、支えて下さったご家族など全ての方々に深謝申し上げます。

〈半紙の部 準大賞作品〉



(小) 神作咲良



(中) 雪田彩羽



(高) 亀井美優



(高) 中川未歩



(小) 山本梨華



(中) 大友優奈



(高) 楠瀬心実



(小) 平林佐和子



(中) 石田あかり



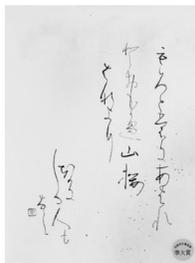
(高) 岸田さら



(中) 牧田希花



(中) 南南結



(高) 濱田すみれ



(中) 東咲希



(中) 大津留みゆ



(高) 鶴岡海来

〈半切 1/2 の部 大賞 作品〉



(高) 安達 野乃花



(中) 川名 尊士



(中) 須田 紗永子

〈半切 1/2 の部 準大賞 作品〉



(中) 今西 笑里



(中) 柴田 芹奈



(中) 古家野 由羽



(小) 坂本 麗衣



(高) 原田 美和



(高) 有光 由藍



(高) 三浦 虹空



(中) 黒木 凛

第 77 回 全 国 学 生 書 道 展
 「学生展指導者作品展」役員作品



「雪の玉水」

運営委員長

下谷 洋子



「烟嵐」

顧問・名誉会員 辻元大雲



「山頭火句」

実行副委員長

千葉 蒼玄



「馬」

実行委員長 小竹石雲

書道芸術学生版 春季昇段級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 5月6日(水)

一、発表 表 5月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

- 幼・小学校一年生 いろ(かいしよ)
 - 〃 二年生 はる(かいしよ)
 - 〃 三年生 中立(かいしよ)
 - 〃 四年生 名言(かいしよ)
 - 〃 五年生 足音(かいしよ)
 - 〃 六年生 出発(かいしよ)
 - 中学校一年生 成長(楷書か行書)
 - 〃 二年生 筆法(楷書か行書)
 - 〃 三年生 進路(楷書か行書)
- 一、受験料 各部一点 六〇〇円

毛筆
硬筆 } 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書(かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ	
神田 書道 太郎	
	1級
① 昇試 (5月6日締切)	
① 毛筆	
神田 小1	
書道 太郎	
1級	
	
1013021200013	

○応募書類は4月下旬に6月号といっしょに、受験番号を記入した応募書類と「昇段級試験用」バーコード出品券を送付します。

○毛筆・硬筆とも左図のように記入して出品する。
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	い	ろ	〇〇〇〇
しよどう			
たろう			
			↑
			例 1001
			団体番号

※5月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



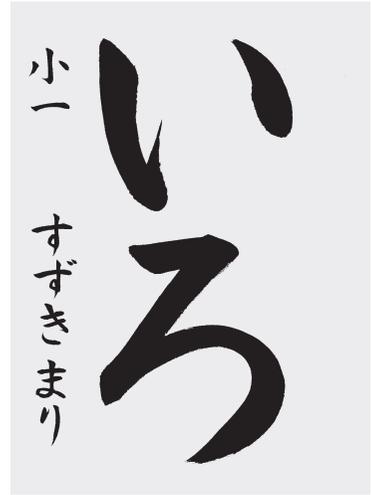
広瀬舟雲先生

小学 2 年



川島舟錦先生

幼・小学 1 年



大平邑峰先生

小学 6 年



広瀬舟雲先生

小学 5 年



川島舟錦先生

小学 4 年



大平邑峰先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

楷
書



小竹石雲先生

種谷萬城先生

名越蒼竹先生



行
書

小竹石雲先生

種谷萬城先生

名越蒼竹先生

硬筆の部

一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。

一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。

一、「空欄」。「」も正しく書く。

一、課題

幼・小学 1 年

支部名		えんそく	えがおで
段・級			
学年	一		
名前	小山りょう		

小学 2 年

支部名		きま	一
段・級		した。	年
学年	二		生
名前	大谷新一		が
			入
			学
			し
			て

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。

支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※5月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年

支部名		朝食を	今日は
段・級		とり	ゆっ
学年	三	ました。	くり
名前	川島小春		

小学 4 年

支部名		ま	は	こ
段・級		っ	昔	と
学年	四	て	の	わ
名前	日浅希音	い	人	ざ
		ま	の	や
		す。	ち	か
			え	く
			が	言
			つ	に

支部名	とかくに人の世は住みにくい。		
段・級	ば流される。意地を通せば窮屈だ。		
学年	智に働けば角が立つ。情にさおさせ		
名前	南日向子		

支部名	め	と	
段・級	が	目	テ
学年	並	玉	ー
名前	んで	焼	ブル
	い	き	には
	まし	と	は
	た。	野菜	、
		いた	パン

支部名	っ	じ	あ
段・級	て	星	の
学年	い	た	遠
名前	る	ち	い
	銀	が	空
	河	重	に
	。	なり	ひ
		、	と
		光	す

ご注文は、専用の払込取扱票にて前納でお申込みください。

払込取扱票をお持ちでない方は事務所へご連絡ください。

春季昇段級試験で硬筆の部を受験される方は、本院指定の用紙(月例と同じ用紙)を使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品してください。

春季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

中学年(行書)

支部名	とかくに人の世は住みにくい。		
段・級	ば流される。意地を通せば窮屈だ。		
学年	智に働けば角が立つ。情にさおさせ		
名前	南日向子		

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
- ② 2・3年生用 ④ 中学生用

料金表 (送料含む)

硬筆用紙 9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	280円	4	610円	7	1,130円
2	410	5	710	8	1,230
3	510	6	810	9	1,330
硬筆用紙 10冊以上のご注文は、1.5割引					
10~21		冊数×85円+430円			
硬筆用紙22冊以上のご注文は、1.5割引、送料無料					

※10冊から21冊までは、1.5割引き+送料に変更させていただきます。

※22冊以上は、1.5割引き 送料無料になります。

幼・1年

い
はたみくり

てん
小一 さとうゆうこ

2年

あお
小二 白川みかさ

エゴ
小二 いしいたろう

3年

米
小三 上田元子

友人
小三 あへしおん

4年

白馬
小四 森いずみ

作文
小四 山本あつき

5年

金銀
小五 花田美咲

竹笛
小五 青木英子

6年

新緑
小六 青木達二

いのちの輝
小六 上田友子

中学

条約
中一 山田道子

完全無欠
中二 江川和子

緑の草原
中二 田中小春

こいのぼり
中三 上村香

編集余録

○今月号（4月号）から新しい学年の課題になります。間違えないように注意してください。

○第77回全国学生書道展が開催されました。今回も大変多くの方に「ご参観いただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。今月号に大賞、準大賞の受賞作品を掲載しましたのでどうぞご覧ください。

○春季昇段級試験の出品規定と毛筆・硬筆の参考手本を掲載しました。是非参考にしてください。締め切りは5月6日（水）です。

○先月号と今月号（37ページ）に「硬筆の持ち方」を載せました。皆さん正しい鉛筆の持ち方で書いていますか。持ち方はとても大切です。鉛筆を正しく持つと色々なメリットがあります。まず、鉛筆をしっかりコントロールできるようにするので、文字のトメ、ハネ、ハライがきちんとできるのでようになります。また、正しく持つことで、姿勢も良くなり、手、指や肩などに過度な力みがかなくなるので、長時間書き続けても疲れにくくなります。さらに、鉛筆を動かしやすくなるので、流れよく、スムーズに文字を書けるようになります。鉛筆の持ち方はお箸の持ち方と同様に、変な癖がついてしまうと、なかなか直りにくいものです。正しい持ち方をマスターして書いてください。

（悠輝）